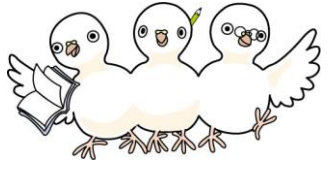


受講生募集中!



平成26年度第1学期 放送大学山口学習センター ゼミ・公開講座

放送大学山口学習センターでは、客員教授らによるゼミ・公開講座を開催いたします。各講座は毎月1回のペースです。お気軽にご参加ください。なお、いずれも事前の申し込みが必要です(先着順)。

- ◆開催日時：下表の通り
- ◇開催場所：放送大学山口学習センター（山口市吉田1677-1（山口大学学生会館内））
- ◆受講料：無料
- ◇お申込・問合せ先：放送大学山口学習センター
TEL 083-928-2501 FAX 083-928-2503 E-メール yamasc35@ouj.ac.jp

講師	講座タイトル	対象	開催日時	概要
阿部 憲孝 山口学習センター所長 元山口大学教授 元東京理科大学教授	化学の面白さ (定員25名)	学生・一般	4/12(土) 6/21(土) 7/19(土) 9/20(土) 10:30~12:00	身の回りには多くの有機化合物があります。人と身近に触れる薬や有用な機能を持つ物質がどのような有機化合物からなっているか、その働きなどについて学んでみましょう。
清 俊夫 放送大学客員教員 元山口大学教授	心理学関連 (定員25名)	学生・一般	4/6(日) 5/11(日) 6/8(日) 7/6(日) 8/17(日) 8/10(日) 9/7(日) 13:15~14:45 ※8/10(日)は 10:30~12:00 で実施します。	一般心理学、発達心理学、社会心理学、臨床心理学、組織心理学、人間関係論など、広い分野の心理学を対象にします。現在最も関心をもっているアメリカ先住民の宝飾細工の社会心理学について一緒に掘り下げてみるのも面白いかと思っています。集まった方と相談して、具体的テーマを考えたいと思っています。なお、英語の心理学関係の文献学習も多少試行予定です。
小谷 典子 放送大学客員教員 元山口大学教授	人と社会を解読する (定員25名)	学生・一般	4/5(土) 5/24(土) 6/14(土) 7/19(土) 8/9(土) 9/6(土) 13:15~14:45	生活の場所であるコミュニティの重要性を考え、コミュニティが抱える問題点を解明し、まちづくりへの提言を試みることをテーマとする。
渡邊 正 放送大学客員教員 元山口大学教授	統計学の話 (定員25名)	学生・一般	4/6(日) 5/11(日) 6/8(日) 7/6(日) 7/13(日) 8/10(日) 9/7(日) 15:15~16:45	放送大学の授業「身近な統計」を受講している人、または受講したが十分に理解できなかったという人を対象にして、のんびりと復習することを念頭において、再度、教科書を一緒に読んでいくことで理解を深める。
渡邊 正 放送大学客員教員 元山口大学教授	数学の面白さ (定員25名)	学生・一般	4/20(日) 5/18(日) 6/15(日) 7/20(日) 8/17(日) 9/21(日) 15:15~16:45	数独というパズルがありますが、これを楽しみながら、できれば自分で解決方法を編み出し、計算機プログラムのアルゴリズムまで考えることにします。ただし、計算機プログラムの実装化まではいたしません。また、時間があれば、他のパズルも考えることにします。
藤井 大司郎 放送大学客員教員 元山口大学教授	経済学の面白さ (定員25名)	学生・一般	4/5(土) 5/10(土) 6/7(土) 7/5(土) 8/9(土) 9/6(土) 15:15~16:45	経済学は理解するもの、覚えるもの、と思っていませんか？ 身につくもの、使えるもの、として経済学を「実習」します。
加納 隆 放送大学客員教員 元山口大学教授	資源について考える (定員25名)	学生・一般	4/19(土) 5/17(土) 6/14(土) 7/19(土) ※8/9(土) ※9/6(土) 15:15~16:45 ※8/9(土) 9/6(土)は 10:30~12:00 で実施します。	今、まさに日本は資源問題に直面しています。資源問題は、社会・経済・政治など様々な分野が関わっていますが、本講座では、鉱物資源とはどのようなものか、地球上のどのような場所で、どのような地質現象に伴って生みだされたのか、主に自然科学(地質学)の立場から、実物に触れながら解説し、話題提供を行います。
中尾 光延 元放送大学客員教員 山口大学名誉教授	続・文学の愉しみ (定員25名)	学生・一般	4/20(日) 5/17(土) 6/15(日) 6/29(日) ※7/12(土) 8/10(日) 9/20(土) 13:15~14:45 ※7/12(土)は 10:30~12:00 で実施します。	演習テーマは、基本的に、参加者の間で相談して決めていきたいと思っています。その場合、ジャンルは狭義の文学に限らず、人生論、哲学、思想、歴史・・・などの幅広い分野から選んでいきます。選ばれたテーマやモチーフにそって、たとえば個別の作品を朗読したり、それについての各自の感想を話し合ったり、読解や解釈を試みたり、あるいは各自の考えや意見を出し合って議論を深めあうことなどを重んじたいと思っています。〈座の文学〉、〈コミュニケーション豊かな研究の場〉が目指すところです。また、年2~3回程度、各自の作品を集めた文集を作製して、ゼミの歩みの記録にして残すことも予定しています。

(2014.7.24改)

★ このほか、山陽小野田市立中央図書館でも公開講座を開催します。こちらについては、別紙をご覧ください。